

東京農業大学稲花小学校

学校だより【11月13日】第30号



熊本県山都町から

本校の子どもたちは、11月6日(火)、熊本県山都町からお米を頂き、一人1kgずつ喜んで持ち帰りました。有機JAS米、品種はひのひかりです。さらに、11月8日(金)の給食から、ご寄贈いただいたお米を、子どもたちがおいしく味わっています。

山都町は、江戸時代に農民を助けるために建設され、現在は重要文化財に指定されている通潤橋などの見所がたくさんあります。また、2019年3月には、東京農業大学と山都町との包括連携協定が締結され、まちづくりや人づくり、オーガニック、有機農業の普及や振興に協力しています。

おいしく給食のご飯を味わいながら、阿蘇山麓にある山都町にも思いをはせたいですね。



緊急地震速報放送訓練

11月5日(火)に、校内放送で地震発生のアナウンスが流されました。地震の放送を聞いたら、身の安全を確保する行動をとることができるようにする訓練の一環です。教室で授業を受けていた子どもたちは、校内放送が流れるとすぐに授業から切り替えて、机の下にもぐっていました。さらに、頭を守りながら、机の脚を掴んで姿勢を低くするとともに、1分間は黙って静かにすることも、上手にできていました。放送が聞こえにくい教室があることもわかり、訓練が誰にとっても大切だと感じました。

日ごろからこのような訓練を受けている子どもたちは、教室だけでなく、通学時や自宅でも、身の安全を第一に適切な行動をとれるようになっていくことでしょう。訓練が終わると、子どもたちは再び落ち着いて、授業に臨んでいました。

チコちゃんに叱られる

11月8日(金)、NHKの人気番組「チコちゃんに叱られる」に東京農業大学地域環境科

学部の江口文陽教授が出演されました。10月11日(金)に江口先生にキノコのミニ講義をしていただいた本校の子どもたちは、江口先生の番組ではマツタケなどについて学ぶことができたようです。江口教授は東京農業大学「食と農」の博物館の館長も務めておられます。博物館では、10月24日から [小さい隣人「マウスという名の鼠」展](#)がはじまっています。来年はネズミ年です。ご家族で博物館へもお出かけください。



森林総合科学科 江口文陽 教授



小さい隣人「マウスという名の鼠」展

令和元年10月24日(木)～令和2年4月15日(水)

〔関連イベント〕

◆後援会①

野生マウスの家畜化—種々の疾患モデルから歌マウスまで

日時 2019年11月30日(土) 13時30分～15時00分

会場：本館2階セミナー室

講師：松島芳文

(埼玉県立がんセンター客員研究員・日本薬科大学客員教授)

◆後援会②

二母性マウス「かぐや」の誕生

日時：2020年1月18日(土)13時30分～15時00分

会場：本館2階セミナー室

講師：尾畑やよい(東京農業大学 生命科学部 バイオサイエンス学科教授)

2020年度入学試験は無事に

11月9日(土)、10日(日)の2日間、後期の入学試験が実施されました。試験は9日に2グループずつ4回、10日には2グループずつ6回に分かれて行われ、子どもたちは幼いながらも真剣にペーパーテストや行動観察に臨んでいました。

東京農業大学稲花小学校の教育方針への理解があるご家庭、また、体験学習を柱とする稲花タイムや毎日の英語、さらには7時限まである授業などに特色のある本校での毎日を、元気に楽しく過ごせる児童を求める試験です。受験した子どもたちは、ちょっと疲れたかもしれませんが、子どもたちなりの頑張りを、保護者の方々は十分にねぎらっていただきますようお願いいたします。

校長 夏秋 啓子